

教室掲示 〈Bibliothekとはドイツ語で図書館という意味〉

Bibliothek



2020年9月23日 第19号 発行

夏休み特別貸出の本の返却を忘れずに！

探求型読書



著者:編集工学研究所 請求記号:019/タ
 〈内容〉「本を読む」ことそのものより、「本を手掛かりにして、考えること」を推奨するメソッド、探求型読書の全体像から進め方、応用展開までを解説。探求型読書を巡る3つの対話も収録。

新敬語「マジヤバイっす」社会言語学の視点から



著者:中村桃子 請求記号:814/十
 〈内容〉「そうっすね」「マジっすか」など、ヤンキー、ガテン系、体育会系の若者ことばと言われる「っす」言葉。日常会話からメディアまで、この言葉の使われ方を分析し、その形成過程と変化していく社会的意味づけを探る。

上馬キリスト教会ツイッター部のキリスト教って何なんだ？



著者:MARO(上馬キリスト教会ツイッター部) 請求記号:190/マ
 〈内容〉なんでイエスはすごい？聖書は誰がどんな目的で書いたの？神って何？クリスチャンって何？意外と面白いキリスト教のことを、ゆるく、ざっくり紹介。「ゆるーくたどる聖書ストーリー」も収録。

カインの傲慢



著者:中山七里 請求記号:913.6/十
 〈内容〉臓器を抜き取られた死体が相次いで発見された。被害者たちはみな、貧しい家庭で育った少年だった。孤高の敏腕刑事・犬養は点と点をどう繋ぐのか。医療と社会の間に迫った警察ミステリ。

「役に立たない」科学が役に立つ



著者:エイブラハム・フレクスナー
 ロベルト・ダイクラーフ
 請求記号:404/フ
 〈内容〉「有用性」という言葉を捨てて、人間の精神を解放せよ。プリンストン高等研究所の二人の所長が、好奇心によって発見される「役に立たない」科学の重要性を訴える。

掟上今日子の設計図



著者:西尾維新 請求記号:913.6/ニ
 〈内容〉「学藝員9010」と称する人物が、ウェブ上に爆破予告動画を投稿。猶予は9時間。火薬探知犬と盲導犬を左右に司る爆弾処理班の扉井あざなが捜査を進める中、容疑者・陰館厄介の依頼により忘却探偵・掟上今日子も参戦するが…。

眠れぬ夜の確率論



著者:原啓介 請求記号:417/ハ
 〈内容〉自然科学から経済学、哲学、倫理学、処世術にまで関係する確率。その周辺の奇妙で興味深い話題を幅広く取り上げ、一筋縄ではいかないこの概念について思索を巡らせる。

競歩王



著者:額賀濤 請求記号:913.6/ヌ
 〈内容〉天才高校生作家という触れ込みでデビューした榛名忍は、その後思うような結果を残せず燃っていた。リオ五輪ハイライト番組で競歩の結果を目にした忍は、担当編集者からスポーツ小説を勧められ「競歩」と口にしてしまう…。

頭のおさとは「説明力」だ



著者:齋藤孝 請求記号:809/サ/新書
 〈内容〉一目置かれる知的な説明力の伸ばし方とは？長年、説明技術を大学生に指導してきた著者が、最少の時間で最大の意味をやり取りし、「わかった感」を生み出す究極のアウトプット術を公開。

思い、思われ、ふり、ふられ 〈映画化〉



著者:咲坂伊緒 請求記号:913.6/サ/文庫
 〈内容〉性格も恋愛観もまったく違う高校生、朱里、由奈、理央、和臣。同じ高校に入学し、同じマンションに住むことになった4人の友情と交錯する恋心を描く青春群像劇。